

当館職員の新型コロナウイルス感染について

1 概要

7月22日（金）、国立国会図書館東京本館（東京都千代田区永田町）の職員1名が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

なお、当該職員は宿泊療養中です。

2 職員の従事状況等

当該職員は、国立国会図書館東京本館において来館サービス業務に従事しております。同職員の最終出勤日は7月20日（水）です（発症は7月21日（木））。

同職員を含め来館サービス部門の職員は、普段からマスクを着用した上で業務に従事しているため、濃厚接触にあたる接触はございません。現時点で、座席の近い職員に発熱等の症状はございません。

なお、国立国会図書館東京本館では、平素からカウンターや閲覧席等の消毒作業を行っております。

今後とも、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点及び職員の健康保持を最優先に、的確に対応してまいります。

● 本件問合せ先

総務部総務課広報係 03-3506-3307（直通）

当館職員の新型コロナウイルス感染について

1 概要

7月23日（土）、国立国会図書館東京本館（東京都千代田区永田町）の職員1名が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

なお、当該職員は自宅療養中です。

2 職員の従事状況等

当該職員は、国立国会図書館東京本館において内部業務に従事しておりますが、発症（7月22日（金））前の2週間、来館利用者及び国会関係者との接触はありません。

なお、当該職員の最終出勤日は7月19日（火）です。

今後とも、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点及び職員の健康保持を最優先に、的確に対応してまいります。

● 本件問合せ先

総務部総務課広報係 03-3506-3307（直通）

当館職員の新型コロナウイルス感染について

1 概要

7月24日（日）、国立国会図書館東京本館（東京都千代田区永田町）の職員1名が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

なお、当該職員は自宅療養中です。

2 職員の従事状況等

当該職員は、国立国会図書館東京本館において内部業務に従事しておりますが、発症（7月22日（金））前の2週間、来館利用者及び国会関係者との接触はありません。

なお、当該職員の最終出勤日は7月22日（金）です。

今後とも、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点及び職員の健康保持を最優先に、的確に対応してまいります。

● 本件問合せ先

総務部総務課広報係 03-3506-3307（直通）

当館における新型コロナウイルス感染者の発生について

1 概要

7月22日（金）、国立国会図書館に常駐する事業者の従業員1名（東京本館（千代田区永田町）勤務）が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

なお、当該従業員は自宅療養中です。

2 従業員の従事状況等

当該従業員は、国立国会図書館東京本館内に常駐して、接客業務に従事しています。同従業員の最終出勤日は7月16日（土）です（発症は7月19日（火））。

同従業員を含め接客業務に従事する従業員等は、普段からマスクを着用した上で業務に従事しているため、濃厚接触にあたる接触はございません。現時点で、周囲の従業員等に発熱等の症状はございません。

今後とも、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、的確に対応してまいります。

●本件問合せ先

総務部総務課広報係 03-3506-3307（直通）